



地域に開かれた社会福祉施設を見学して

社会福祉協議会では1月21日に施設訪問研修として「社会福祉法人八千代会 障害福祉サービス事業所『ステップ』」を訪問しました。当施設はサービスを受ける方々の90%の人は知的障がいをもたれ、就労のための訓練を受けています。

ここを建設する際には地域からの要望もあり、もともとの入所者の寮に設けられていた温泉を地域の方にも開放(入浴は有料)し、さらにはパン工房やレストランを設け、地域の方がくつろげる空間として整備されました。

障がい者はこの施設でパン作り、調理などの訓練、温泉施設の清掃と接客を学ぶなど様々な職業体験が出来る場になっています。障がい者の賃金も県下平均2万円/月のところを約3万円/月も受け取れるような運営になっているとのこと。このような実地訓練を通して培ったもので就職につながっています。障がい者の訓練施設と地域に開かれた空間の両立を目指した良い施設ではないかと思われます。

また上記の他に農業体験もでき、さらにはペットも飼われており、入所者の動物セラピーにも力を入れられていました。様々な要素を取り入れ、しっかりと運営されている就労継続支援型施設になっていました。施設の発展と訓練生の幸多かれと祈りながら施設を後にしました。



ふれあいサロン みゆきフレンド



みゆきフレンドは、毎月第3水曜日13:30～
千早公民館にて開催しています。
(参加費 100円)

千早校区の高齢者なら誰でも参加できますので、一緒に催し・おしゃべり・ゲーム等を楽しみましょう!!

ちょっとポイント

菜の花とタラの芽
新キャベツ
旬の野菜でデトックス
(野菜高いけど)

